



毎年好評の野菜即売会場



どんぐりくんと一緒に学んだ園児

森について学ぼう！

11月21日(木)ちづ保育園

公益社団法人鳥取県緑化推進委員会主催で森の教室が開催されました。子どもたちに森林の大切さや森林を守り育てることを知ってもらう機会として、クイズ形式で森について考え、森の大切さを学びました。

プラントナーに、年長と年少児が協力してどんぐりを蒔き、子どもたちが育てた苗木を、身近な森づくりに活用します。

農林祭&いきいき交流まつり

11月9日(土)智頭農林高校

智頭農林高校で農林祭といいき交流祭が開催されました。この催しは、農林高校、町産農林産物を町内外へ幅広くPRすることを目的に毎年開催されており、今年で12回目を迎えます。今年は各種屋台の出店、生徒が大切に育てた野菜の販売に加え、智頭町O×クイズも開催され、大いににぎわいました。(原木価格当てクイズの結果 杉12,012円、ヒノキ16,170円)



健闘をたたえ合う橋本さんと赤堀さん



総合2位の赤堀宗範さん

伐木チャンピオンシップで好成績

11月9日(土)〜10日(日)

日本伐木チャンピオンシップは、林業技術及び安全意識の向上などを目的に、2年に一度青森県で開催されています。今回、初めて鳥取県(鳥取砂丘オアシス広場)で開催され、本町から赤堀宗範さん、橋本登志郎さんが出場されました。2人も初出場のため、ビギナークラスでの参加となりました。

ビギナークラスには、全国から29人が参加し、「伐倒」、「丸太合わせ輪切り」、「枝払い」の各競技で、限られた時間内での正確さなどが評価されます。

結果は、赤堀さんが第2位、橋本さんが第12位となりました。

赤堀さんは「枝払い」部門で、圧倒的な技術の高さで堂々の第1位でした。橋本さんは、全くの素人から林業を始めて4年目ですが、大健闘されました。

今回の大会は、安全に作業を行うための高い技術力を持つ若い担い手の育成につなげていく上で、意義深いものとなりました。